



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月22日

上場会社名 日本鑄造株式会社

上場取引所 東

コード番号 5609 URL <http://www.nipponchuzo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鷲尾 勝

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 池田 憲英

TEL 044-322-3751

四半期報告書提出予定日 2021年2月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	8,243	4.9	271	14.7	357	46.8	277	48.8
2020年3月期第3四半期	8,664	14.7	236	53.4	243	54.8	186	49.4

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 312百万円 (154.5%) 2020年3月期第3四半期 122百万円 (61.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	54.16	
2020年3月期第3四半期	36.39	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	19,738	10,568	53.5
2020年3月期	19,899	10,384	52.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 10,568百万円 2020年3月期 10,384百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		25.00	25.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	3.2	420	1.2	500	9.3	350	5.7	68.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	5,135,150 株	2020年3月期	5,135,150 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	3,580 株	2020年3月期	3,542 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	5,131,603 株	2020年3月期3Q	5,131,669 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2021年3月期の業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
3. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

鑄造品の受注・生産については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で年度当初から油井管圧延用部品および工作機械向けの需要が大きく減少しております。また、半導体製造装置向け部品や大型鋁山機械向け部品についても下期にかけて需要が減少しておりますが、これを、製鉄所高炉向け部品および高架橋部品の需要増によりカバーしたため、売上高は前年同期並みとなりました。

エンジニアリング部門についても、高速道路の補修工事で使用する橋梁部品等の販売が第4四半期にずれしたことにより、売上高は前年同期に比較して9.4%減少しました。その結果、連結売上高は8,243百万円と前年同期比4.9%減少しました。

しかし、営業利益については、製造所におけるコストダウン（生産原単位の改善、調達ソースの見直し）及び良採算品種の増加により、前年同期比14.7%増の271百万円となりました。営業外収益ではPCB処理引当金戻入額77百万円を計上し、経常利益は357百万円となりました。特別損益では非連結子会社の白石興産株式会社の清算結了に伴い15百万円の子会社清算益を計上し、277百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は主として受取手形及び売掛金の回収が進み、前連結会計年度末に比べ160百万円減少し、19,738百万円となりました。

負債は主として長期借入金の減少により344百万円減少し9,170百万円となりました。また純資産は親会社株主に帰属する四半期純利益等により183百万円増加し10,568百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末から1.3ポイント増加し53.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、本日公表しました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	195	399
受取手形及び売掛金	3,813	2,878
電子記録債権	1,246	1,550
製品及び仕掛品	2,038	2,238
原材料及び貯蔵品	731	715
その他	188	60
貸倒引当金	△2	△4
流動資産合計	8,210	7,838
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,203	7,203
その他(純額)	3,508	3,750
有形固定資産合計	10,712	10,953
無形固定資産	109	101
投資その他の資産		
その他	866	845
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	866	845
固定資産合計	11,688	11,900
資産合計	19,899	19,738

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,022	841
電子記録債務	1,282	1,632
短期借入金	1,752	1,715
未払法人税等	36	31
賞与引当金	170	87
役員賞与引当金	4	—
その他	650	570
流動負債合計	4,919	4,878
固定負債		
長期借入金	780	525
再評価に係る繰延税金負債	2,141	2,141
役員退職慰労引当金	34	37
PCB処理引当金	286	209
退職給付に係る負債	1,316	1,343
その他	36	36
固定負債合計	4,594	4,291
負債合計	9,514	9,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,627	2,627
資本剰余金	524	524
利益剰余金	2,470	2,620
自己株式	△4	△4
株主資本合計	5,618	5,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13	20
土地再評価差額金	4,779	4,779
その他の包括利益累計額合計	4,765	4,799
純資産合計	10,384	10,568
負債純資産合計	19,899	19,738

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	8,664	8,243
売上原価	7,489	7,059
売上総利益	1,175	1,183
販売費及び一般管理費	938	912
営業利益	236	271
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	15	2
PCB処理引当金戻入額	—	77
その他	4	18
営業外収益合計	19	98
営業外費用		
支払利息	7	7
物品売却損	4	—
たな卸資産除却損	—	4
その他	0	0
営業外費用合計	12	12
経常利益	243	357
特別利益		
子会社清算益	—	15
特別利益合計	—	15
特別損失		
固定資産除売却損	19	20
特別損失合計	19	20
税金等調整前四半期純利益	224	352
法人税、住民税及び事業税	△20	42
法人税等調整額	58	31
法人税等合計	37	74
四半期純利益	186	277
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	186	277

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	186	277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64	34
その他の包括利益合計	△64	34
四半期包括利益	122	312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	122	312
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

当社は、第1四半期連結会計期間および第3四半期連結会計期間においてPCBを含有する照明用安定器の取り外しにより数量の確認が進み、見積りの変更を行いました。これに伴い、従来の見積り金額と今回の見積り金額との差額77百万円をPCB処理引当金戻入額として営業外収益に計上しました。

これにより、当第3四半期連結累計期間の経常利益および税金等調整前四半期純利益は77百万円増加しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

当社グループでは、素形材部門において、新型コロナウイルス感染症拡大による原油価格の下落を受け、油井管圧延用鑄鋼品の需要が減少したことに加え、鑄鉄連続鑄造材等の需要は減少したものの、半導体製造装置向け及び大型鉸山機械向け鑄鋼品やエンジニアリング部門への影響は限定的で生産活動に大きな影響は生じていません。翌連結会計年度についても状況に大幅な変更はないと仮定し、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを実施して会計処理に反映しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 品種別製品生産実績

(百万円)

品種別	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前年同四半期比 (%)
素形材	4,411	△7.1
エンジニアリング	2,598	△5.9
その他	283	△20.7
合計	7,292	△7.3

- (注) 1 金額は製造原価によっております。
2 上記金額には消費税等は含んでおりません。

② 品種別製品受注状況

(百万円)

品種別	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) 受注高	前年同 四半期比 (%)	当第3四半期連結会計期間末 (2020年12月31日) 受注残高	前年同 四半期比 (%)
素形材	4,344	△15.7	2,007	△12.8
エンジニアリング	3,930	△1.1	2,673	12.8
その他	267	△18.7	58	0.2
合計	8,542	△9.7	4,740	0.2

- (注) 1 金額は販売価格によっております。
2 上記金額には消費税等は含んでおりません。

③ 品種別販売実績

(百万円)

品種別	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	前年同四半期比 (%)
素形材	4,804	0.0
エンジニアリング	3,168	△9.4
その他	270	△25.5
合計	8,243	△4.9

- (注) 上記金額には消費税等は含んでおりません。